

はじめる助成団体に対するフォローアップ調査結果(2024 年度)

I 2024 年度の助成金応募状況

地球環境基金助成メニューの一つであるはじめる助成は、「助成期間で得られた知識・経験を用いて、将来はひろげる助成の対象になること」を期待して実施しているものである。

2023 年度にはじめる助成を受けた 7 団体における、2024 年度地球環境基金助成事業への応募状況は以下のとおりであった。

表1 2024 年度助成事業に対する応募状況

2024 年度 応募状況	応募団体数	うち採択団体数
つづける助成	4	4
応募なし	3	

2023 年度にはじめる助成を受けた団体のうち 4 団体がつづける助成に応募し、全 4 体が採択された。

II 助成を要望しなかった団体について

2023 年度にはじめる助成を受けた団体のうち、2024 年度地球環境基金助成事業へ応募しなかった 3 団体を対象として、助成を要望しなかった理由などをアンケートで確認した。

(1) 活動の継続実施の有無

「助成活動は、継続して実施していますか」という質問に対し、全 3 団体が「自団体で継続している」と回答した。

表2 活動の継続実施の有無

区 分	対象団体数 3 件
	件 数
a. 自団体で継続している	3
b. 他団体で継続している	0
c. 継続していない	0

(2) 助成終了後の現在の財源について

「自団体で継続している」と回答した3団体の助成終了後の主な財源は、以下のとおりであった。

表3 助成終了後の主な財源(複数回答可)

回答項目	対象団体数 3件
	件数
f. 会費	3
e. 寄付金	2
b. 地方自治体の補助金・助成金	1
h. 事業収入(商品やサービス提供などの自主事業)	1
a. 国の補助金・助成金(地球環境基金以外)	0
c. 民間財団の助成金	0
d. 地球環境基金	0
g. 事業収入(行政からの委託事業)	0
i. その他	0

(3) 2024年度の助成を要望しなかった理由について

「自団体で継続している」と回答した団体が、2024年度の地球環境基金の助成を要望しなかった理由は、以下のとおりであった。

表4 2024年度の助成を要望しなかった理由(複数回答可)

回答項目	対象団体数 3件
	件数
a. 活動の目的を達成した。	2
c. 助成の申請手続き・精算が複雑すぎる。	1
b. 団体の活動を休止または団体を解散した。	0
d. 助成を受けるための資格要件が乏しい。	0
e. 助成制度が要望に合わない。(助成金の使途制限等)	0
f. その他	2

※「c. 助成の申請手続き・精算が複雑すぎる。」を選択した団体は、その状況として「メンバー全員がボランティアベースで活動しているため、なかなか(助成金の)手続きの作業に追いつけなかった」と回答した。

※「f. その他」を選択した団体は、具体的には「雇用を予定していた者の都合が悪くなったため」、「2023年度活動成果が出るまで翌年度の活動計画が立てられなかったため」と回答した。